

令和7年

第6回仙北市議会臨時会

市 政 報 告

仙 北 市

令和7年第6回仙北市議会臨時会 市政報告

令和7年第6回仙北市議会臨時会の開会にあたり、主要事項についてご報告します。

はじめに、仙北市の人口動態についてです。

8月31日現在の人口は2万2,467人で前年同月比571人減、世帯数は1万222世帯で前年同月比88世帯減となっています。今年度8月までの出生届出数は19人となり、前年同時期の出生届出数は33人で、14人減という状況です。また、8月の転入は20人、転出は23人となっています。

次に、一般会計補正予算（第9号）についてです。

補正額は、2億7,796万6千円の追加で、補正後の額は、268億7,553万1千円です。補正事業は、8月の大雨により被害を受けた公共土木施設・農業施設・林業施設に係る災害復旧事業費、小学校の諸工事費です。地方債補正は変更です。

それでは、各部局等の主要事項及び諸般の状況を報告します。

【総務部】

◇仙北市市制20周年記念式典について

9月14日、仙北市民会館で市制20周年記念式典を開催し、御法川^{みのりかわ}信英衆議院議員、村岡敏英衆議院議員、進藤金日子^{しんどうかね ひこ}参議院議員、鈴木健太^{すずきけんた}知事や議員の皆様をはじめとして、長崎県大村市や茨城県常陸太田市など遠方からもご来場いただき、市内外からの御来賓約300人の出席をいただくことができました。

記念式典では、これまで仙北市の発展に多大なご貢献をいただいた18個人・11団体の方々の表彰を行い、また、市内の中学生による仙北市への思いの発表や、前秋田県知事の^{さ た け の り ひ さ}佐竹敬久氏により記念講演をいただきました。

ご参加いただいた皆様に御礼を申し上げます。

◇大雨被害への義援金について

8月20日に発生した上桧木内地区をはじめとする大雨被害への義援金の受付は、8月26日から行っています。9月30日現在で161件552万575円と多くの皆様からご支援をいただいております。今年12月26日まで受け付けを行い、被災者へお届けいたします。今後も被害に遭われた方々に寄り添った支援を進めてまいります。

ご支援いただいた皆様に心からお礼申し上げます。

【企画部】

◇ふるさと納税について

ふるさと納税制度は、この10月からポータルサイトでのポイント還元が禁止となった影響で9月までに全国的に駆け込み需要が生じました。本市でも9月の寄附金額は前年同月比で556%の9億6,600万円に達しました。これにより、今年度の累計寄附金額は9月末時点で約21億6,400万円となり、前年同日比195%となっています。

多くの皆様からのご支援に改めて感謝申し上げます。今後も引き続き、関連する制度変化に対しても注視しつつ、多くの方々から選んでいただけるよう努めてまいります。

また、8月の豪雨災害を受け、返礼品を伴わない「ふるさと納税災害支援寄附」を8月21日から受け付けており、9月末時点でおおよそ450万円のご寄附をいただいております。さらに、姉妹都市である長崎県大村市による災害代理寄附を通じて50万円ほどのご支援をいただ

きました。

これらの寄附金はすべて、被災地の支援に充ててまいります。

◇高度外国人材等モニター調査について

国内在住の高度外国人材等の受け入れを促進するため、市内におけるサービス環境やニーズを把握するモニター調査を実施しました。調査の一環として、10月3日から5日にかけて高度外国人材による市内視察を行い、アメリカ、ヨーロッパ、アジア、アフリカなど各国出身の留学生やALT あわせて10人が参加しました。

市内視察では、高度外国人材の雇用に関心を持つ企業の職場を訪問しました。市内視察の最終日には、「合同企業マッチング会」を開催し、今後のインターンシップにつながるよう個別相談も実施し、最終的に雇用につながることを期待しております。

今回の調査で得られた成果を踏まえ、地域の企業の皆様と協力しながら、高度外国人材の受け入れ体制を一層魅力ある事業とし、地域経済の活性化や多文化共生の推進に取り組んでまいります。

◇田沢湖クニマス未来館秋の企画展について

10月4日から11月30日まで、田沢湖クニマス未来館で「秋の企画展：クニマス～絶滅から発見まで～」を開催しています。

この企画展は、7月28日に東京大学総合研究博物館に訪れた際に依頼し、同博物館の協力により実現した世界最古の「田沢湖産クニマス」や「クチグロマス」の標本の里帰り展示とともに、田沢湖で絶滅したクニマスがどのように山梨県での発見につながったのかを知る貴重な機会となります。

御協力に深く感謝申し上げますとともに、いずれも絶滅前の田沢湖で

捕獲された100年以上前の貴重な標本であり、企画展の目玉としてぜひ多くの方に足を運んでいただきたいと考えております。

【観光文化スポーツ部】

◇田沢湖マラソンについて

9月21日、3,003名のランナーに参加いただき、第38回田沢湖マラソンが開催されました。友好交流を結んでいる台湾の高雄市から、同市政府運動発展局の侯局長様をはじめ、3人の市民ランナーを含む5人の関係者をお迎えしました。また、多くの市民ボランティアの方々にご協力をいただいたことに、心から感謝を申し上げます。

今大会より、暑さ対策のため、今までより1時間早くスタートすることとしておりましたが、会場への交通渋滞が想定以上に発生し、約200人のランナーがスタート時刻までに会場に到着できない状況となったため、スタート時間を急きょ30分繰り下げる対応をしました。

今大会への参加に合わせて調整を重ねてきたランナーの皆様をはじめ、大会に関わる多くの方々にご迷惑をおかけする事態となり大変申し訳ございませんでした。

今大会の問題点を真摯に受け止め、選手の皆様にまたご参加いただける大会、満足いただける大会を目指してまいります。

◇100キロチャレンジマラソンについて

9月28日、第33回北緯40度秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソンが開催されました。今大会には、100キロの部に588人、50キロの部に239人のランナーが参加しました。

ランナーたちは国内屈指の過酷なコースを思いおまいのペースで走り抜け、体力の限界に挑みながらゴールを目指しました。

沿道のエイドステーション等で多くのボランティアの皆様からの協力や、ランナーへのあたたかい声援をいただきましたことに、改めて感謝申し上げます。

【農林商工部】

◇クマの出没状況について

令和7年4月1日から10月5日までの間で、クマの目撃情報は352件にのぼり、人身被害が2件発生しております。

春の段階から今年は山でクマの餌になる木の実が極端に不足するとの情報があったとおり、市内各地でクマの目撃情報が多数寄せられており、県ではクマ出沒警報を11月30日まで継続しております。

実りの秋を迎え、さらに出沒増加が見込まれることから、より一層の注意が必要となるため、引き続き、速やかな情報提供を心がけ人身被害の防止に務めます。

市民の皆様には、生ゴミなどの^{ゆういんぶつ}誘引物の適切な処理や収納庫等への侵入防止、鈴などの鳴り物の^{けいこう}携行にご協力をお願いします。

以上、主要事項及び諸般の報告を申し上げました。本臨時会に提案している案件は、予算関係1件です。

慎重審議の上、ご可決を賜りますようお願い申し上げ、市政報告とします。